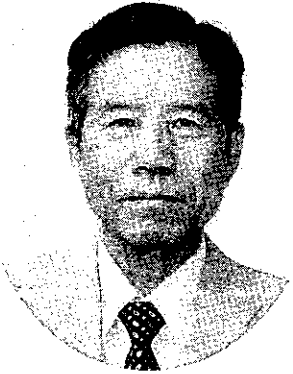


# 広報宇佐崎

発行 宇佐崎自治会  
〒672-8023 姫路市白浜町宇佐崎  
TEL(079) 245-9721  
編集・文責 宇佐崎自治会 広報文教委員会

## ごあいさつ

【宇佐崎自治会 会長 濱田長伸】



大変暑い日が続きますが宇佐崎町民のみなさまには、いかがお過ごしでございますか。

本年も恒例の蛭子神社水無月祭を6月4日に挙行いたしました。この時期には珍しく好天気恵まれ、宇佐崎の発展と町内の皆さんの平穩無事を祈願いたしました。たくさんのご参拝者の皆さんが山上に上がり蛭子の神様にお参りいただきました。見事な五月晴れは何か良いことが起こるのではないかとこの予感とともに晴れ晴れとした感じでありました。

3月28日に姫路市役所において「八家川100mm/h安心プラン」の登録証伝達式が行われました。国土交通省から姫路市長に登録証が渡されました。私も地元自治会を代表して参加しました。

5月28日に八家川の排水機場の竣工式が行われました。台風や集中豪雨のたびに不安な夜を過ごすことも少なくなると思います。我々町民の長年の願いが実現いたしました。まだまだ河川改修の工事が残っておりますが一区切りついた感じを持つことができました。

今年の祭りは新調屋台で元気のよい祭りができることと思います。屋台新調につきましては企業のみなさん、住民のみなさんを始め、多くの方々から浄財をいただきましたこと、ありがたく厚くお礼申し上げます。皆様の期待に応え役員、取締、祭典の各部署一同、素晴らしい祭りができるように、がんばってくれるものと期待しております。町民のみなさまにも24年ぶりの新調屋台でありますので祝福していただき、ともに喜んでいただきたいと思います。最後に、町民の皆様のご多幸ご健勝をお祈りし、ご挨拶といたします。

## 「屋台新調のご寄付」へのお礼

この度は、皆様方に宇佐崎屋台の新調に伴うご寄付をお願いいたしましたところ、出費多端な折りにもかかわらず、多くの方々から、過分なるご寄付をいただき、誠にありがとうございました。自治会役員一同、皆様方の温かいご支援・ご協力に深く感謝いたしております。

なお、ご寄付を頂きました方の御芳名は、宇佐崎公民館前において、掲示させていただいておりますので、是非、ご覧いただきたいと思います。

また、ご都合により、この期間中にご寄付ができなかった方におかれましては、今後も「ご寄付」の受付を、随時、させて頂いておりますので、その節には自治会役員及び取締までご連絡をいただけましたら幸いです。

今後は、入魂式及び秋季例大祭に向けて、立派な「宇佐崎屋台」が披露できるように、一層、力を注いでまいりたいと考えています。

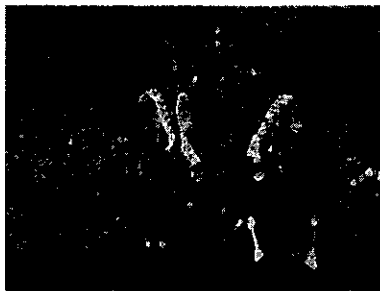
どうか、今後ご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

会長(総代) 濱田長伸  
役員 一同

祭典委員会だより(活動報告)

## 総意(思い)ある新調屋台で

## 宇佐崎らしいええ祭りを!



平成29年7月1日

祭典委員長 福田茂数

平素より祭典活動にご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。宇佐崎自治会規約に「町民・・・自治会の発展と住民の親睦を図る」となっており、その最大行事が「松原八幡神社秋季例大祭(灘のけんかまつり)」ですが、今や世帯数が、2000戸を超え、町民の考え方は多様化しておりますが、祭りを継承することこそが「地域の活性化」に繋がるものと信じています。

さて、平成29年度の祭典委員会の最大の取組みは白木屋台の完成です。屋台新調については平成28年1月19日の臨時委員長会で、平成29年に屋台新調することを決め、平成28年2月5日の協議会に図り、承認されました。屋台新調するからには、みんなの総意(思い)ある屋台を作るために、平成28年2月19日に「屋台制作検討委員会」を立上げて、主に屋台仕様に関することについて検討を重ね、委員長会に報告・承認を取りながら、屋台仕様を決めてきました。現在は、各業者との調整や制作確認等の活動をしています。屋台仕様については、広報誌「はまかぜ20号」に掲載させて頂きましたが、2件の指摘事項がありました。一つは、紋の龍を「黄龍」と記載したのですが、指摘どおり、「黄龍」は四神の中央に位置するもので、屋台制作検討委員会でも論議しましたが、H5年屋台新調時に、露盤を四神にし、紋の龍を「黄龍」とした五神が宇佐崎の守護神とされてきましたので、あえて紋の龍を「黄龍」と表現しましたが、この際に「黄龍」を描いた擬宝珠を作ります。もう一つは、頭巾の「宇」の文字ですが、「万葉かな」と記載したのですが、「篆書(てんしよ)体」だそうです。私の認識不足であり、訂正しお詫び致します。

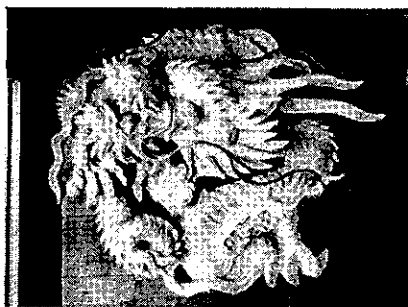
現在の屋台新調(制作)の進捗状況は、本体に関しては、屋根、枅組がほぼ完了し、本棒他の制作に入ります。彫刻に関しては、露盤、紋(龍)と正角の荒彫り完了し、仕上げ段階です。衣装に関しては、幟が完了、太鼓襦袢はほぼ完了、水引幕はパーツ完了し仕上げ段階です。又、高欄掛は、パーツが約75%が出来ており、盆明けより仕上げに入ります。金物に関しては、総才金具がほぼ完了し、擬宝珠他の制作に入ります。電飾(LED)に関しては、パーツ毎に設計中です。

### <製作中写真>

露盤(朱雀)



紋(龍)



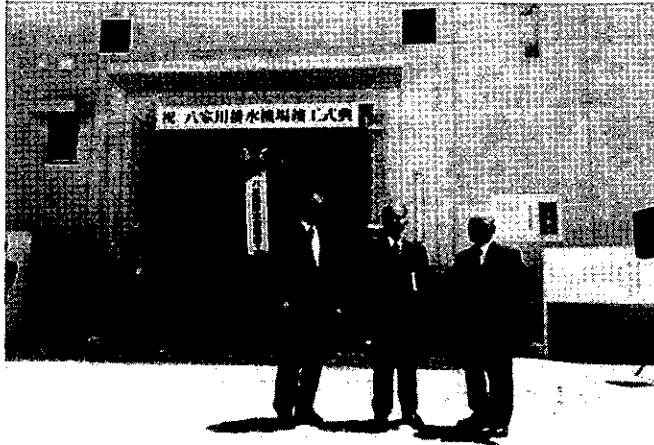
高欄掛(逆落とし)



屋台新調費用については、昨年度は練子ハッピーの廃止と参加費の徴収で約160万円を捻出しました。今年も引続き練子ハッピーの廃止と参加費の徴収をしますので、ご協力をお願いします。又、多額の費用を要する屋台新調を成し遂げるためには、一人でも多くの方からご支援(ご寄附)を頂きみんなの総意(思い)で屋台を作り、今年の祭りには、みんなの力を結集し、一丸となった「宇佐崎らしい祭り」をして、宇佐崎の心意気を示したいと思っておりますので、より一層のご理解とご支援ご協力をお願い致します。

## 八家川排水機場完成記念式典に参加して

土木防災委員長 秋本隆夫



平成29年5月28日(日)午前10時30分から、「八家川排水機場完成記念式典」が八家川排水機場で開催され、濱田会長、小西土木会長とともに出席させていただきましたのでその概要を報告します。二級河川八家川の周辺地域は、過去から高潮来襲時には溢水や漏水など甚大な被害が発生しており、近年では、昭和39年の台風高潮被害から、平成16年の台風16号・台風18号による床上・床下あわせて230戸の浸水被害に至るまで度重なる被害が出ていました。宇佐崎自治会としても、こうしたことへの対策として、長年、近隣の自治会とともに役員・関係者が県・市へ要望をしてきたところです。そして、兵庫県により、八家川高潮対策事業が計画され、それに基づき、平成23年度から排水機場整備工事が始まり、平成26年度の防潮水門の完成を経て、このたび、待望の排水機場が平成29年5月末に完成しました。これにより、高潮時など、海面が上昇した場合にこの水門を閉鎖することで、海水の遡上を防ぐとともに、強力なポンプ排水で八家川の水位の上昇を抑えることができるようになるとともに、八家川周辺地域の高潮被害が防止でき、地域の安全・安心の向上につながることを期待されます。当日配布された資料によりますと、防潮水門は、セクターゲート(径間長20m×扉高6.35m)方式とあって、景観に配慮し、水門施設の高さが抑えられる「かまぼこ形の扉体が回転するゲート形式」が採用され、排水機場は、RC造2階建。建築面積:565㎡(延床面積969㎡)、ポンプ:7.75 m<sup>3</sup>/s×2台(立軸斜流Ⅱ型 φ1,650mm)、原動機:立軸ガスタービン(515kw)、電源設備:商用電源+自家発電(常時・予備)です。なお、中播磨県民センターの関係者によると、ライジングセクターゲート方式では国内2位の規模を誇る排水機場となるそうで、南海トラフ地震による津波が発生した場合でも、逆流を防止できるとのことでした。また、式典終了後には、施設見学及びポンプの試運転がありました。

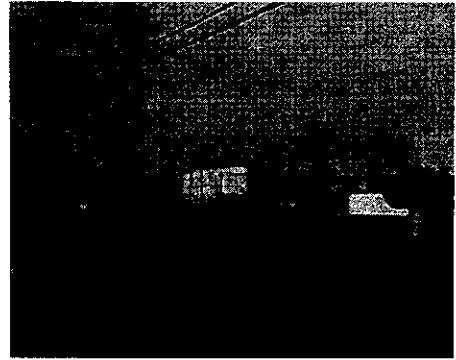
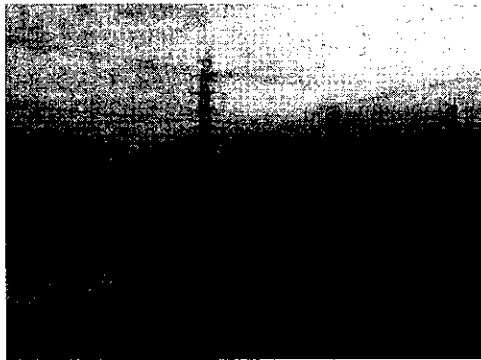


## (仮称) 新恋の浜橋の新設工事について

平成29年7月19日(水)午後7時から、宇佐崎戎地区公民館において、「新恋の浜橋の新設工事に関する説明会」が姫路市役所建設局道路建設課職員及び請負業者、自治会役員及び住民の皆様の参加のもと、開催されました。現在、白浜海水浴場付近の中村川に設置されている「恋の浜橋」は橋幅が狭く、歩行者、自転車及び軽自動車しか通行できませんでしたが、最近、とれとれ市場が開場されたことによって、市場周辺は、自動車等の通行量が急激に増加しています。こうしたことへの対として、現在の橋の約100m南に「(仮称)新恋の浜橋」の建設が計画され、このたび7月より、橋桁の下部工事及び取付道路工事などが着工されることになりました。

市関係者の説明によると、工事はまず、橋下下部の工事から始まり、取付道路の新設、そして橋梁の工事と進み、完成は平成30年3月の予定です。橋の幅は約6mあり、普通自動車のすれ違いが十分にできる幅があるそうです。

自治会・住民からは、工事の安全、住民の生活環境への配慮、新設橋周辺の交通安全・防犯対策、今後の工事の進捗状況の適時な説明などの要望が出されました。



(仮称) 新恋の浜橋の建設場所付近

### ■募金御礼並びにご報告

項目	金額(円)	納付先等
緑の募金	114,900	緑の募金推進委員会(姫路市農林整備課内)
赤十字募金	581,900	日本赤十字社兵庫県支部姫路市地区(姫路市地域福祉課内)

町民の皆様、ご協力、ご支援ありがとうございました。

宇佐崎自治会

### 姫路市白浜町宇佐崎自治会 平成28年度 要約収支決算報告書 (自:平成28年4月1日 至:平成29年3月31日)

支出の部		収入の部	
自治会運営費	5,853	自治会費	20,899
社会福祉活動費	733	住民	15,618
運営事務関連費	1,614	企業	5,281
自治会保険料	399		
広報費	192		
新年交礼会	1,452		
その他	1,463		
公民館維持管理費	2,919	新年交礼会費	405
祭典関係費	7,343	公民館使用収入	7
棧敷建設金	3,400	棧敷建設還元金	3,400
八幡神社割	2,273		
秋季祭典関係費	592		
蛭子神社祭典費	619		
その他祭典費	459		
各種負担金	2,246	助成金収入	1,221
各種団体助成金	1,229	防犯灯助成金	684
町費徴収手数料	1,016	その他助成金	537
		その他収入	1,401
特別会計繰入金	27,244	特別会計収入	2,000
特別支出	27,244	特別収入	2,000
当期収支差額	▲ 16,272		
支出合計	29,333	収入合計	29,333

(単位:千円)